

2007年6月15日

「Environmental & Social Report

(環境社会報告書) 2007」の発行

関東自動車工業株式会社(本社 神奈川県横須賀市 取締役社長 安田善次)は、2006年度における環境・社会・経済性側面への取り組みをまとめた「Environmental & Social Report(環境社会報告書)2007」を発行しました。

当社は、環境への取り組みを経営の最重要課題の一つととらえ、2000年度から「環境報告書」を毎年発行し、情報開示に努めてきました。2004年度からは「Environmental & Social Report(環境社会報告書)」と名称を改め、社会と経済側面を加え、情報開示の範囲を拡大してきています。

本年は2010年度を目標年度として新たに策定した「第4次環境取り組みプラン」の初年度である2006年度の活動実績をまとめました。報告書の主な内容は以下のとおりです。

全社総論

1. 企業理念

新たな中長期経営計画「Active10」

2. コージェネレーションシステムの導入

岩手工場に導入したコージェネレーションシステム

環境報告

1. 環境マネジメント : 2006年度の活動実績

2. 開発・設計 : 環境に配慮した製品・技術開発

3. 生産・物流 : エネルギー・温暖化、資源循環、環境負荷物質

社会性報告

1. お客様との関わり : お客様本位性、安全な車づくり

2. 社会との連携 : 社会貢献活動、交通安全活動

3. 従業員との関わり : 安全・作業環境・健康、労使関係

4. 仕入先との連携 : サプライヤーとのコミュニケーションの充実

経済性報告

1. 経済性指標 : 経済性パフォーマンス

なお、この環境社会報告書は当社ホームページ (URL <http://www.kanto-aw.co.jp/>) に公開します。

以上

【お問い合わせ先】関東自動車工業株式会社

総務・渉外部 庶務・広報室 徳原 TEL(055)996-2180 (ダイヤルイン)

安全・環境部 環境管理グループ 青木(利) TEL(055)996-2143 (ダイヤルイン)